

科 目 名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
倫理: Ethics		2ME	2	90分×30回	履修	講義・通年	—
教 員 名	山下 祐志: YAMASHITA Yuji						
授 業 概 要	倫理の根本命題は、「見えるものの奥にある見えないもの」について考察を深めることであり、それを社会生活の中に活かしていくことである。この観点から、古今東西の思想家の思考回路を学習し、私たちの生き方について考える訓練を行う。						
到達目標				評価方法			
(1) 授業で取り扱う古今東西の思想家について、その思考回路の概略が説明でき、他の思想家との区別ができる。 (2) 学習内容が、学校生活や社会生活において応用できることを、おおよそ理解できる。				①中間試験、②期末試験、③小テストの成績を総合評価する。評価配分は、①40%、②40%、③20%とする。			
学習・教育目標		(F)		JABEE基準1(1)			
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	導入授業	シラバスの説明と、倫理学と社会学、哲学との関わりについて解説する。	第16	新たな人間像の模索	実存主義の思想を紹介する。	
	第2	合理的精神の確立	ベーコンとデカルトの思想を紹介する。	第17	同上	同上	
	第3	同上	同上	第18	同上	同上	
	第4	同上	同上	第19	同上	同上	
	第5	社会契約説	ホブズ、ロック、ルソーの思想を紹介する。	第20	同上	同上	
	第6	同上	同上	第21	同上	同上	
	第7	中間まとめ	前期の中間まとめとして試験を実施する。	第22	中間まとめ	後期の中間まとめとして試験を実施する。	
	第8	民主社会の倫理	ヘーゲルの思想を紹介する。	第23	宗教と人間	仏教の基本的な考え方を紹介する。	
	第9	同上	同上	第24	同上	同上	
	第10	同上	功利主義の思想を紹介する。	第25	同上	同上	
	第11	同上	同上	第26	同上	鎌倉仏教の基本的な考え方を紹介する。	
	第12	同上	社会主義の思想を紹介する。	第27	中国の思想	同上	
	第13	同上	プログマティズムの思想を紹介する。	第28	同上	同上	
	第14	同上	同上	第29	総復習	同上	
第15	まとめ	前期のまとめを行う。	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケートを行う。		
自学自習の内容							
関連科目	現代社会・世界史						
教科書	平本幸二郎他『倫理』(東京書籍)						
参考書	別途に授業の中で紹介する。						
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員							
備考							